

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書（変更）				
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	（〒882-8686） 延岡市東本小路2番地1				
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）	延岡市教育委員会 延岡市教育長 澤野 幸司				
主たる業種	学校教育				
事業概要	官公庁教育施設				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	令和元年度～令和3年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① （2018）年度	前年度の実績 （ ）年度	目標年度② （2021）年度	増減率 （②－①）/①×100
	総排出量	2734 t-CO ₂		2734 t-CO ₂	0 %
	原単位の排出量				
原単位の考え方	延床面積（㎡）				
目標達成のための基本方針	学校施設のエアコン等の消費電力増加が見込まれるが、各施設の節電啓発等を推進し、エネルギー削減を目指し、温室効果ガスの削減を基準年比で0%とする。				
目標達成のための推進体制	1 エネルギー使用の合理化促進のため、1年度を上半期、下半期に区別し、年2回のエネルギー使用実績調査を行っている 2 各学校の前年度の電気使用量等を確認し、使用量が前年度よりオーバーしている場合は節電等の対策を行うように通知を行っている。				
目標達成のための措置の内容	学校施設の改築に伴い、太陽光発電システムの導入、及びLED照明等を採用し、エネルギー削減を目指す。				
特記事項					

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。